

SRD-1000HLⅢスライド型 E

電動油圧掘削機

- ・排気ガスを出さない電動油圧掘削機です
- ・空頭制限下で機械高の調整が可能です
- ・機械高2.5mでスライド装置を格納した状態で輸送ができます
- ・旋回機構での方向転換が可能です
- ・新規考案の移動装置で、前後左右に掘削機を移動します

New Model

輸送時の機械高 2.5m

油圧ジャッキを伸縮させることにより
最小機械高は 2.5m まで低くなる

スライド装置の格納

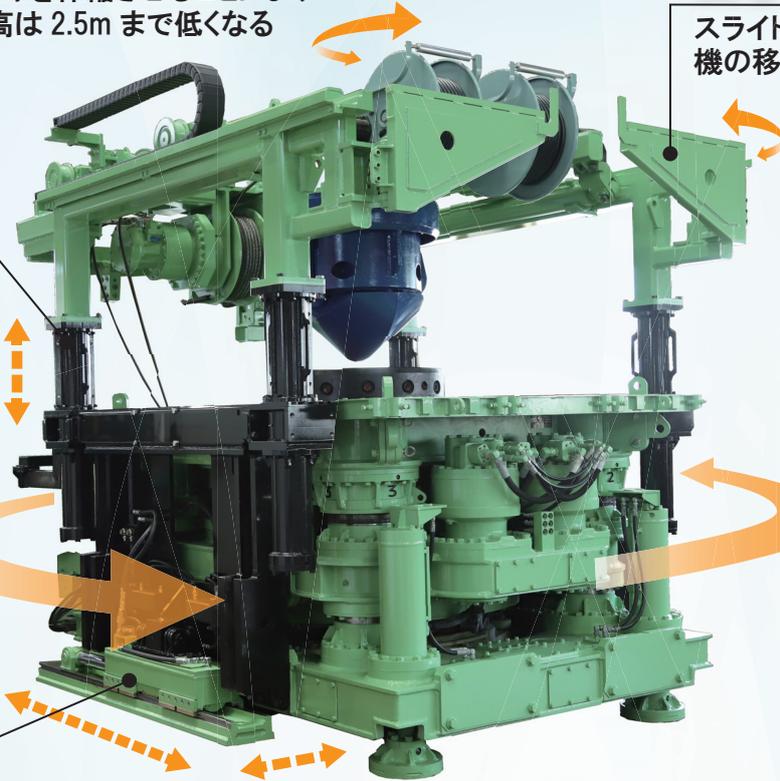
スライド装置の張り出しがないため掘削機
の移動や旋回がスムーズ

【特許出願中】

旋回機構での方向転換

回転用チューブを使用して掘削機
の方向転換が可能

油圧ジャッキ



IWT-UNIT inchi worm transfer unit

- ・IWT-UNIT と水平ジャッキにより掘削機が前後・左右に移動可能
- ・クローラに比べ小型のため離隔距離が減少

前後に移動



掘削機を移動 (ストローク 55cm)



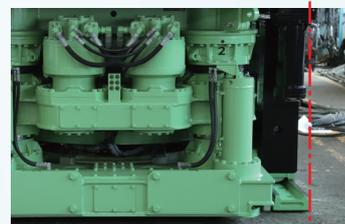
動画でチェック



左右に移動



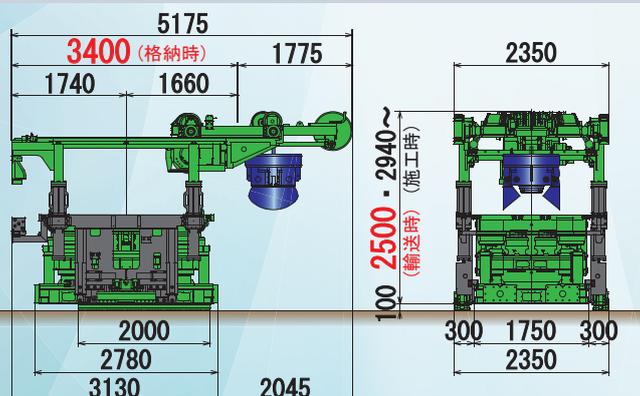
掘削機を移動 (ストローク 15cm)



動画でチェック



掘削機寸法図



主要諸元表

主要諸元表

性能		主要寸法	
ケーシング押込力	約235kN	全長	5,175mm
ケーシング引抜力	931kN	全幅	2,350mm
ストローク	500mm	全高	2,940mm~
回転トルク	487/243.5/522kN-m	掘削機重量	約24t
ベースマシン型式	SRD-1000HLⅢ	油圧ユニット重量	約9t
規格			
掘削径 (mm)	ケーシング長0.5mで施工する場合の機械高(m)		最大掘削長 (m)
	場所打ち杭	置換杭	
φ1,000	3.2	3.1	25 (地質による)

IWT-UNIT は、敷鉄板等で不陸を調整した場所でのみ使用可能です
上空制限高さは機械高 +20cm 程度必要です